



コミュニティだより



発行者：新津中央コミュニティ協議会（新潟市秋葉区新津本町1-2-39 TEL 0250-24-4219 FAX 0250-24-4229） 発行人：太田清志



楽しさ いっぱい 第1回 新津地域 交流まつり



昨年の11月3日(土) 新津地域交流センター主催の「第1回新津地域交流まつり」が開かれ、たくさんの方々の参加がありました。ステージ発表では、写真にもあるように小学生のスピリッツダンス、フラダンス、合唱、オカリナ演奏が披露されました。また、新大落語部員によるユーモアある新津検定クイズも出され、子どもも大人も楽しみながら答えていました。

フロアでは、キャンドルづくりや水風船釣り、くじ引きなども行われ、また、お菓子やキャラメル、ポップコーン、草花なども販売され、買い求める人もたくさんいました。特に新津地域交流センターに出店している「オテント」さんの格安値段の「イタリアンの惣菜とデザート」の販売には行列が出来るほどでした。中央コミュニティ協議会としても、共催団体として祭りの運営に協力しました。

写真で巡る 今年度の専門部活動

文化教養部

心地良いウォーキングを学ぼう
(9月30日)



活動に参加して

北上 四柳 元さん

「心地良いウォーキング」に参加しました。説明も分かり易かったです。ウォーキングの基本である安静時心拍数と運動時の心拍数を学び、実際に歩行運動をして心拍数を測り、とても良い勉強になりました。距離もさらに長ければもっと良かったです。

下興野町 K・Hさん

「史跡を訪ねて」に参加しました。これまで地域のことは全く知らなかったのですが、少しでも地域のことを知ろうと思い参加しました。新津の歴史を楽しみながら学べ、どの史跡も新鮮でした。一人では行けないので良かったです。今後も良い計画を立てていただきたいと思います。



史跡めぐり（金津周辺の史跡を訪ねて）（10月28日）



健康福祉部

第1回おはよう朝ごはん～親子料理教室～ (9月30日)



活動に参加して

新栄町 田辺としえさん

私は第2回目も親子料理教室に参加しました。メニューは肉巻きおにぎりとブロッコリーときのこの磯辺あえ、コーンスープ、そしてデザートのみかんでした。

小学生の長男は祭りの時の屋台のおにぎりよりずっとおいしいと言って喜んで食べていました。

参加者が少なかったのが残念でした。日にちの設定や宣伝方法を工夫するともっと参加者が増えると思います。

この料理講習会は良い試みなので、次回は親子共々、友達親子も誘って参加したいと思います。

健康講座 (10月13日)



緊急情報キットの配布



第2回おはよう朝ごはん～親子料理教室～ (12月4日)



環境緑化部

グリーンカーテン勉強会（5月26日）



グリーンカーテン応募作品



新津川除草クリーン作戦（9月8日）



「新津川水仙物語」植栽作業（11月3日）



活動に参加して

本町4 塩田 昭裕さん
 クリーン作戦では、前日刈り払ってもらっておいた雑草を熊手や竹ぼうきで集める仕事をしました。草が多くて大変でしたが参加者も多く、それぞれ熱心に仕事をしたので、1時間半程で終わることが出来ました。

大人も子どもも「新津川よ、きれいになあれ!」という気持ちで手を動かしました。この活動を恒例の行事にしたいです。

第二小学校5年 石津裕也君
 水仙の植栽には、今年初めて参加しました。自分も友達も自分たちから進んで参加しました。坂につかまって作業するのはなかなか大変でした。

穴は上手に掘れて、10個も球根を植えました。これから芽が出たら見に来て、花が咲くのを楽しみに待ちたいです。

防犯防災部

ブロック別児童登校時パトロール



活動に参加して

下興野町 建石 陽文さん

毎月の児童登校時パトロールで、子ども達と挨拶を交わすようになり、子ども達がより身近に感じられるようになりました。

私たちの地道な活動も知られるようになり、私の地域では「自分の子どもは自分たちで守ろう!」の防犯意識のもとで、児童下校時パトロールには老友会とともにPTAも協力し、地域防犯に努力しております。

善道町2 小林 和夫さん

地域の安心・安全のために児童登校時の地域別パトロールを実施してきましたが、好評であり、今後も部の活動の中心として行きたいと思っております。

また、愛犬の散歩を地域防犯に役立てていただくとう「パトロールフラッグ」も作成し希望者に配布しました。

今年度計画した「防災訓練」は残念ながら実施出来ませんが、来年はぜひ実施したいと思っております。



防犯わんわんパトロール



繁華街歳末パトロール (12月25日)



「地域福祉懇談会」報告

平成25年1月19日(土)、交流センターにおいて、秋葉区社会福祉協議会主催の「地域福祉懇談会」が開かれ、新津中央コミュニティ協議会の役員も多数参加して熱心な協議が行われました。福祉協議会では「心豊かにいきいきと過ごせる地域づくり」を目指して、平成21年に6か年計画の「地域活動計画」を策定しました。3か年が経過し、その実施状況がどうなっているか、また今後どのようなことを課題として取り組んでいけば良いのかについて話し合うのがこの会の目的でした。

4つのグループに分かれ、「地域活動計画」の4つの基本方針の取組状況と問題点、今後の取り組む方向について熱心に協議を進めました。その結果、一つの問題として浮かび上がってきたのは、どの町内どの団体も、それぞれ「いきいきしたまちづくり」や「住みよいまちづくり」のために良い取り組みをしているが、それぞれの取り組みがバラバラで連携が取れていないのではないかと、ということでした。

今後、そのためにもさらに連携を深めた取り組みの必要性が共通理解されました。



第2回 専門部正副部長会議が開催されました



平成25年1月29日(火)午後6時半から、新津地域交流センターにおいて、第2回新津中央コミュニティ協議会の専門部正副部長会議が開かれました。

各専門部長から、今年度の活動報告と反省が出されました。各部から共通した課題として出されたのが、各事業に対する参加者の減少ということでした。この減少した要因として指摘されたのが ①実施事業の同日開催があったということ ②専門部単独で宣伝し、参加者を募るには限界があったということ、の2点でした。

今後の運営で共通理解されたことは次の4点です。

- ① 日程調整を行いできるだけ同日開催を避けること
- ② 中央コミュニティ協議会全体で宣伝に努め参加者を募ること
- ③ 中央コミュニティ協議会だけの事業だけでなく積極的に他団体との共催を図ること
- ④ 中央コミュニティ協議会として出来るだけ各町内の活動を支援すること



【編集後記】

今年度も新津中央コミュニティ協議会の各専門部の活動も順調に実施され、来年度に向けての課題と計画を話し合っているところです。来年度の計画立案に際して、今年度の計画をそのまま踏襲するのではなく、改善出来るところは少しでも改善し、今年度と一味違った計画案で進めなければならないと思っています。我々広報部も皆さんの「コミ協活動への理解と参加意欲」を少しでも高められるよう紙面や活動を改善していきたいと思います。(広報委員 石田健司 記)

(注) 新津中央コミュニティ協議会の各種事業は、主に新潟市からの補助金により賄われています。